

第 172 回 日本知能情報ファジィ学会定例理事会 議事録

- ・日時：平成 22 年 9 月 13 日（月）18:00 ～ 19:30
- ・場所：広島大学 東広島キャンパス 学士会館 2 階 会議室 1
- ・参加者：高木，荒井，渡邊，高間，谷口，三好，前田，延原

[審議事項]

(1) 第 171 回議事録確認

資料 BM-172-01 に基づき，第 171 回定例理事会議事録の確認が行われ承認された。

(2) 拡大事業委員会の議題について

渡邊事業担当理事より，9 月 14 日 12:00～13:00 の拡大事業委員会の開催要領について説明がなされた。当該委員会における大きな議事として，現在行っている理事会の活動について伝達すること，E 学会化システムについて，プロジェクターを用いたデモにより，可能な限りイメージを伝達すること，10 月からの予備運用段階において，拡大事業委員会のメンバーに参加してもらい活性化を行うこと，等を挙げる事が承認された。

ひきつづき，FSS および SCIS&ISIS の運営の共通部分は専門委員会を設置すること，共通部分以外の運営における新規部分については，研究部会，地域等で担当することが承認された。

シンポジウムについては，2011 年は地域支部主催の最後のシンポジウムとなり，2012 年は神経回路学会との共催，2013 年はシンポジウム名を変更し運営を行うことが承認された。

(3) FSS2012 の組織について

三好監事より，FSS2012 の日本知能情報ファジィ学会側の窓口担当者として，現在の準備状況について説明がなされた。現在，合同実行委員会を構成しており，大会委員長として名古屋工業大学の岩田彰先生（神経回路学会），実行委員長として中村剛士先生（日本知能情報ファジィ学会），その他のハブ部分の候補については，両学会から選出中であることが報告され，承認された。

(4) World Conference on Soft Computing について

高木会長より，資料 BM-172-02 に基づき，World Conference on Soft Computing の開催経緯について説明がなされ，日本知能情報ファジィ学会は協賛学会となる事が承認された。また協賛をとまなう実働については，その後の状況によって検討することとなった。

(5) 臨時総会について

臨時総会における議題について，資料 BM-172-03 に基づき議論が行われ，詳細について

はメールベースで議論を継続することとなった。

[報告事項]

(1) 賞受賞者について

荒井副会長より、資料 BM-172-04 に基づき、賞受賞者リストについての報告がなされた。

(2) SCIS&ISIS2010 について

渡邊事業担当理事より、資料 BM-172-05 に基づき、SCIS&ISIS2010 の準備状況について報告がなされた。

(3) ファジィ学問塾の開催について

渡邊事業担当理事より、資料 BM-172-06 に基づき、ファジィ学問塾の準備状況について報告がなされた。また来年度以降、ファジィシステムシンポジウムにおける学問塾トラックの設立を検討することとなった。

[その他]

高木会長および参加者全員で、今後の予定について議論を行い、以下のような形で理事会を開催することとなった。

2010年11月20日 第173回定例理事会

2010年12月10日 臨時総会后

2011年1月22日 第174回定例理事会 13:00～

2011年3月22日 第175回定例理事会 13:00～

2011年5月14日 第176回定例理事会

2011年5月28日 総会